

## ベイタウンにホームページ開設!!

マルチメディア研究会からのニュース



ベイタウンにこの街の情報を満載したホームページの作成を目指し、ホームページやコンピューターに詳しい人から、初めての主婦まで8人が集まりました。ホームページを制作し、サンプルのホームページで情報の提供をしまいましたが、この度、企業庁とパルプラザ内のメディア・サーフィンのご協力を頂き、当ホームページをメディア・サーフィンのサーバーに載せることになりました。

現在は試作段階のため、内容もまだまだ非常に乏しい状態ですが、正式公開時には”**BAYNET**”として、以下のような項目を今後徐々に提供し、ベイタウンの皆様のお役に立てればと思っています。

いま私たちが一番欲しいもの、それはページの内容にする”情報”とそれを文書にできる”人”です。どんなものでもかまいません、情報やご協力いただける方なら、パソコンに触れた事がない方でも大歓迎です。

### BAYNET に載せたい情報：

- バス、電車の時刻表
- 捜しています、譲ります、譲って下さい
- 各番街の話題やイベント情報
- 周辺、開発計画情報
- タウン内バーチャル・マップ
- コミュニティ・コア建設
- 交通問題などトピック別フォーラム
- 住民参加の自由フォーラム
- 学校・各種イベント・タウン内や周辺店舗の情報
- 連合会（こむこむ）からのお知らせ
- 各会議事録
- 防犯・防災関連ニュース
- 関連ホームページとのリンク（ベイタウン住民、小中学校・幕張メッセのホームページへ）、などなど。

試作ホームページのアドレスは <http://fweb.midi.co.jp/~hirom/baytown/>

# メッセイベント案内

東京ゲームショウ'97秋	エンターテインメントソフトウェアの新作発表会	9/5～7 (一般は6,7)	前売り800円, 当日1000円,
千葉文化祭'97	生活文化総合フェア: 千葉県の伝統文化や, 産業・市民文化, 郷土食等に関するイベント	9/13～14	小学生以下無料 入場無料
マルチメディアフェア'97	マルチメディアの理解を深めるイベント	9/10～15	
アジアの風'97	内外著名ファッションデザイナーの作品発表	9/17	入場無料
WORLD PC EXPO 97	アジア最大のパソコン総合展	9/24～27	入場無料

## ベイトウン・パトロール隊が行く

先月号で、補導委員の君島さん、山田さん、西村さんが中心となって始まったパトロール隊の報告および呼びかけがありました。各番街掲示のポスターでもお知らせのように、8月も既に4回のパトロールが実施されています。不肖私めも妻とデートがてら(何と不謹慎な!!と怒らないで下さいK社主)、何回か参加いたしました。

パトロールは、土曜または日曜の夜9時ないし10時ぐらいから、約1時間をかけて行われます。参加者は、補導委員の3名のお母さんたちを始め、皆勤賞の打瀬中学校渡辺校長など多彩な顔ぶれが20～25名ほど集まります。通常はこれらを3班に分け、「小学校チーム」「中学校チーム」「駅前チーム」として行動します。



期待(?)に反して、ほとんどは何事もないままにパトロールは終わりますが、中学校周辺道路を〇〇ホテルがわりに利用しようとして進入してきた車が、パトロール隊のはでなライトや腕章を見て、あわてて引き返す場面には何度か遭遇しました(あまりヤボなことはしたくないのですが、これも教育上・風紀上の見地からの行動です。オホン)。この街にはヤボな奴等がいることを知ってもらい、口コミでも広めてもらうことが最大のねらいです。そのためには、継続することこそ大事です。少数の同じ人間だけでは息切れしますし、皆さんにも問題意識を共有して欲しいと思います。暇を見つけて「夜の散歩」じゃなかった「夜のパトロール」にご協力下さい。 — 1番街: 板東

## 海浜幕張駅南口広場 クリーンキャンペーン日記 — 環境美化委員会: 1番街 和田



クリーンキャンペーンひとこま: ひと休み

予想外の大勢の人々にお集まりいただき、改めてお礼を申し上げます。

環境美化員会では、この経験をもとに、秋冬春夏のクリーンアップ作成をこれからも展開してまいります。

ところで我が家では、小学1年生の孫娘の茉莉子と綺香をときおり連れだつて、早朝6時ごろからプロムナード入口から海浜幕張駅にいたる道路周辺のゴミ拾いをしています。それが習慣と化してしまつて、外出のときにタバコの吸い殻やごみを見つけると、可愛い小さな手で拾う姿には、思わず苦笑させられます。

また、駅周辺の都市設計は、給水設備も排水溝も貧弱であり、街の景観を維持する設計にはなっておりません。そのような悪条件の中で、子供たちが先を競って嬉々としてタイルの水洗いをする姿は、実に微笑ましいものでした。

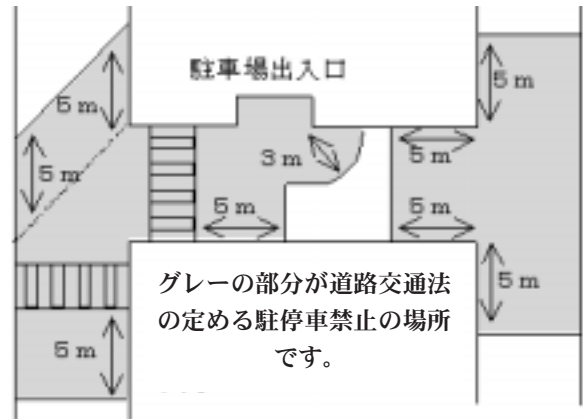


## 「あなたの車が原因でもし事故が起きたら…」～セーフティ駐車を考える

駐車している車のせいで見通しが悪い、車の陰から子どもが飛び出してくる、路上駐車の車を除けるためにセンターラインを超えて運転しなくてはならない…こんな経験は誰にでもあるはずです。交通委員会では、こうした迷惑な駐車をチェックしています（必ずしもベイトウンからすべての車を追い出そうとしているわけではありません）。

### ●道路標識で示される場所以外の駐車禁止、駐停車禁止の場所

1. 交差点とその端から 5 m 以内の場所
2. 横断歩道とその端から 5 m 以内の場所
3. 道路の曲がり角から 5 m 以内の場所
4. バス停の表示板から 10 m 以内の場所（運行時間中）
5. 消火栓から 5 m 以内の場所
6. 火災報知器から 1 m 以内の場所
7. 道路工事の区域の端から 5 m 以内の場所
8. 駐車場、車庫等の自動車専用の出入口から 3 m 以内の場所
9. 車を駐車した場合、車の右側の道路上に 3.5 m の余地がなくなる場所（無余地駐車禁止）。



### ●保管場所法（通称：車庫法）

1. 自動車は、道路を車庫がわりに使用してはいけない。
2. 自動車は、道路上に駐車する場合、同じ場所に引き続き 12 時間（夜間は 8 時間）以上駐車してはいけない（特定の村の区域内の道路を除く）。

以上の場所以外は、私たち住民の常識・良識による判断に委ねられています。しかし、安全が確保できない場合（例えば、路上駐車が原因で事故が多発するような場合）には、警察が駐車禁止区域に指定し、駐車禁止の道路標識を立てることも考えられます。また、企業庁駐車場を車庫がわりに使用する車があったり、夜間の事故が発生したりすれば、せっかく来客用として利用できる駐車場を使わせてもらえなくなるかもしれません。

私たち住民のモラル次第で、この街を無粋な駐車禁止の標識が立ち並ぶ街にも、美観を保った安全な街にもすることができるのです。人と街にやさしい「セーフティ駐車」をお願いします。（交通委員会からのお知らせ）

## 昼間の人通りの少ない公園が危ない！

8月9日（土）10時から、打瀬小アリーナで防犯及び護身術の講習会（防犯委員会主催）が行われました。メッセ交番から高橋警部補と婦警の竹野巡査を迎え、ベイトウン周辺の犯罪傾向や被害に合わないための注意についての説明を受けました。ベイトウンでは、車上狙い（車に置いてあった貴重品が盗まれる）や乗り物盗難（とくに自転車）が起きており、十分注意してほしいとのこと。

気になるチカンの被害は意外に人通りの少ない昼間が危なく、公園内、遊歩道、高速道路の歩道橋上など、人の目が届かないエアポケットになっている場所が要注意。チカンや変質者は女性のスキを狙っているため、人通りを待って公園内を通るとか、室内でも身なりに気をつける、宅配便などの訪問者には身分を確かめるなどの日ごろからの心がけが被害から身を守る一番いい手段と言えそうです。

しかし、最近犯罪に巻き込まれることの多い子どもたちは、自分たちで身を守ることができません。強制わいせつ（からだに触るなど）の被害は16歳以下の子どもたちの被害が圧倒的に多く、ショックも大人以上に大きいといいます。子どもには「知らない人についていかない」「車に乗らない」「大きな声で助けを求める」「ひとりで遊ばない」など日ごろから言って聞かせ、親自身も子どもたちの行動を把握しておくことが大切です。

また、自分の子どもでなくても、子どもだけで遊んでいたら見守ってあげるとか、声をかけるとか、夜間パトロールに参加するとか…みんなで子どもたちを守りましょう。



## 「君子危うきに近寄らず」の極意

防犯・護身術講習会レポート





## 新しい朝が来た、

### 希望の朝が〜♪

～夏休みはやっぱりラジオ体操

すっかり夏休みの恒例となった「ラジオ体操」ですが、多いときで打瀬小学校の校庭に200人もの方が参加していました。世話役の鎌田さんのお話によると今年の特徴は大人の参加の多いことで、土日曜日・祭日にはお父さんたちが大勢参加してラジオ体操を楽しみました。また、ネクタイ姿のお父さんが“出勤前にちょっとラジオ体操”という姿も見られたそうです。

## “ベイタウン女性の集い”が誕生しました！

～はじめまして、ひまわりの会（仮称）です。

子育てや仕事に一段落し、少し時間にゆとりができてきた50代。ベイタウンでの生活にも慣れてきて、街中でふと顔を合わせることも多くなりました。

「そんなみんなが集まれたらいいね」で始まった会です。

人生を豊かにするためにも、しなやかに生きてゆけたら素敵だなと思っています。

\*おしゃべりをしたり\*講師を招いて学習したり\*小旅行をしたり…etc.

第1回の集まりを8月31日に持ち、これからしたいことなどについて話し合いました(内容については後日お知らせします)。会員は55歳以上としましたが、これから55歳になる方も歓迎です。※男性の参加希望の声も聞かえてきますが、今のところゴメンナサイ。

連絡先：3番街308号室海下英子 (TEL:211-0395)

## 第2回幕張チャリティ・ウォークのお知らせ

- ◆ 日時／10月5日AM 11:00 スタート
- ◆ 場所／千葉マリスタジアム正面広場
- ◆ 受付／AM 10:00～雨天決行
- ◆ コース／幕張新都心内 約5.5km (完歩証明書を差し上げます)
- ◆ 参加方法

1. 個人参加 空ビンまたはポリ袋に寄付金を貯めてご持参ください。当日はおおよその寄付金額を申告し、参加登録を行ってください。
2. 団体参加 法人または団体で参加される場合は事前に団体寄付をしていただき、団体参加登録を行ってください。

チャリティ・ウォークの収益金は、世界中の恵まれない子どもたちを支援する団体、地元青少年育成団体およびきれいな地球を守るための環境保護団体等に、その全額を寄付させていただきます。

◆千葉幕張ロータリークラブ (幕張チャリティウォーク実行委員会事務局／TEL. 043-245-3206)

## 編集局から皆さんへ

こんな投書を頂きました（紙面の都合で全文は掲載できませんでしたのでご了承ください）。

●メッセ側に新駅を作るなら、検見川浜側を作って欲しいです。（中略）ニュー交通システムの計画も進めてください。

●ベイタウンの出入り口の道路は、交差点になっていない所ばかりであることに疑問を感じる。（中略）まず、道路を整備しないと、せっかく走り始めたバスが十分に機能しない。

●幼稚園建設のことで、県や市や教育委員会などをたらい回しにされながらも話を聞くと、いまだに誘致の要望が出されていないとの返答を頂きました。（中略）この街が若いうち、子供が生まれ育っているまさに今の必要な時期を逃さないで欲しいのです。小さな子供たちのことです、打瀬小のような近くでもっと目の届くところに置いておきませんか？幼稚園を早く作ってください。

この街のことを思い、積極的に投書して頂きありがとうございます。しかし一方では少しやるせなさを感じました。自治会として活動している仲間たちや、ベイタウンニュース編集に携わる私たち自身も住民であり、役所の出先機関ではないし、要望や苦情の窓口でもありません。この街をいい街にしたいという皆さんの気持ちをどうすればまちづくりに反映できるのかを「一緒に」考えていく窓口であると理解して頂きたいと思います。また、上記の投書にはいずれも記名を頂けませんでした。より良い情報のキャッチボールをするためにも、投書の際にはぜひご記名願います（記名の上で匿名希望ということなら尊重いたします）。

ところで、8月初旬より、16番街のコンビニエンスストアのam・pmにもベイタウンニュース用の投書箱を設置したのをお気づきですか？青い箱に黄色い文字で「コミュニティ誌投書箱」と書かれているものです（編集局員の手作りです!!）。2番街のファミリーマート、6番街のサンエブリーに既設の投書箱ともども、よろしくお引き立てください。当誌や自治会へのご意見・情報に限らず、「譲ります・譲ってください」「サークルの仲間募集」など、皆さんからの声をお待ちしています。

(3番街金 一剛、佐藤則子、1番街板東司、10番街松村守康)



## 大人は地域の先生



打瀬小から  
教頭 宍倉 喜巳

米を研ぎなさいと言われた子供が洗剤で米を洗った、という笑い話があります。皆さんのご家庭では、お子さんが米を研いだことがありますか。社会の変化によって現代の子供の生活経験や自然体験が著しく減少している事実が各方面から指摘された久しい。第15回期中央教育審議会の答申も、この事実を踏まえ、21世紀に生きる子供に必要な資質として、“生きる力の育成”を掲げています。生きる力には、理性的な判断力や合理的な精神だけでなく、他人へのいたわりの心、基本的な倫理観、ボランティア等の社会貢献の精神等の豊かな心も大切な要素になります。これらは、学校教育だけでなく、家庭や地域社会において、親子のふれあい、友達との遊び、地域の人々との交流等の様々な体験を通して育まれるものです。

一方、現在の子供はメカニックに強い、国際性豊か、社会参加意識が強い等の積極的な面もあります。現在の子供のよさを生かし、豊かな体験の機会を保障していくことが大切になることから、益々家庭や地域社会の役割が大きくなってきます。

ベイタウンが生まれて3年目。若い街ですが、連合自治会も組織され地域活動も一層盛んになることと思います。その一つとして、育成委員の方々を中心に夜間のパトロール等が行われ、子供の健全な育成に関してご尽力をいただいております。

地域で子供が育つためには、地域の皆様が地域の子供達に関心をもっていただくことが何より大切です。子供がよくない行いをしたときには、自分の子供でなくても勇気をもって叱ってください。現在ベイタウンには、小学生だけでも473名の未来からの留学生がおられます。この子供たちがベイタウンを故郷とし、21世紀を豊かでたくましく生きて行くために、家庭や地域の教育力が必要とされています。



子供は地域の宝

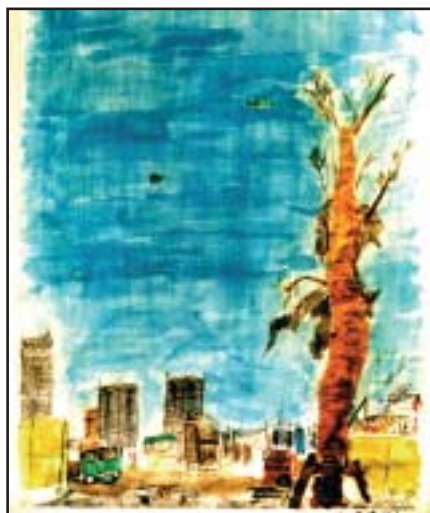
## 春の絵を描く会の作品が語る打瀬の変化



本校では、5月に全校一斉で「春の絵を描く会」を実施しています。平成7年と8年は生徒数が少なかったため、学校の敷地内で自由に描いていました。9年度は、各学年が2クラスになり学年で描く場所を決めました。当日の朝、全体での打ち合わせの場で3年生の高橋邦夫君から、3年間同じ場所で描きたい。絵によって打瀬の変化を表現してみたいとの申し出がありました。この申し出を聞いた本校の生徒の口から「Oh」という声が上がりました。学年での行動の場面ですが、生徒の口からの「Oh」という声は、「Oh yes!」と聞こえました。

その結果、3年間の変化が作品となり残りました。ひとつの場所からの定点観測により、打瀬の町が確実に変化していることがわかります。高橋君のアイデアを引き継ぐ生徒が生れることを期待しています。

打瀬中から 校長 渡辺 昭



1年生（トラックが慌ただしく）

写生場所（体育館の正面から）



2年生（道路とクレーン）



3年生（クスノキも青々と）